



帯広東ロータリー・クラブ会報

[2011-2012年度]

会長/吉村 学 幹事/西田 重人 会報編集 メディア委員長/高田 進

■創立：1984年6月15日 ■認 証：1984年6月18日 ■例会日：毎週火曜日 12:30～13:30

■事務局：〒080-0013 北海道帯広市西3条南9丁目 帯広経済センタービル4F TEL(0155)25-7347 ■例会場所：帯広ワシントンホテル TEL(0155)23-5111

第1306回例会 (2011年10月11日※ 於 帯広ワシントンホテル)

点 鐘 会 長 吉村 君
開会宣言 S A A 齋藤 君
国家斉唱

ロータリーソング

我等の生業
四つのテスト

ゲスト紹介

(株)アイザワ電気 品質管理部 船山 肇 様

ビジター紹介

帯広北R C 堀 実 様

会長挨拶

吉村会長



皆さん、こんにちは。

本日は、連休明けの火曜日ということで、何かと慌しく月曜日の感覚がある中での例会は、気持ち的に落ち着かない気がするところです。

皆様にご報告があります。西田幹事が体調を崩され2ヶ月ほどの検査を経て、手術のため9月30日に入院し、10月3日に手術をされましたので、10月5日にお見舞いに行ってきました。術後、お元気でしたので地区大会の資料を届け、西田幹事が手配頂き、盛り上がった二次会のご報告をして参りました。本人からは、4日と11日の例会を欠席させて頂き、18日の夜間例会には何とか出席したいという話があり、奥様がびっくりしておりました。

18日は、元気な姿を見せてくれるものと確信しているところ

です。

さて、7月12日の会長挨拶の中でお話をさせて頂きました年金の第三者委員会から15年前の年金を払いなさいといった件と、その後、一度関連のお話をさせて頂いたところですが、先日、第三者委員会の担当者から連絡があり、第三者委員会がその会社に対する申立人からの訴えを退ける通知がありました。

それは、15年前に6ヶ月間だけ未加入の申立を行っていた当時16歳の季節従業員の訴えでした。会社側は、基本的に全員を社会保険に加入させていたにも拘らず、その者だけが1年目の季節期間だけが未加入という変則的なものでした。

第三者委員会からは、当時の保険料を差し引いた賃金明細や、当時の担当者から聞き取り調査をしているので申立があれば提出して下さいというものでしたので、意見書として確認したという賃金明細を提示してくださいということと、死亡しているはずの当時の当社事務担当者に確認できたこととはどういうことですかという質問をいたしました。すると焦ったように、確認していたという当時の資料は何もありませんでしたので、新たな調査をする上で必要になりますという文面を付けて、掛けていたであろう雇用保険との整合性を作り上げようとして、雇用保険のみに関する調査票を送りつけてきました。しかし、こちらからの質問に回答しない限り調査票は送らないと委員会に伝えたと1ヶ月以上経ってから今回の結果が、文書ではなく電話にて通知がありました。

このような事例が非常に多くなってきていますので、役所の言いなりになることはなく疑問は徹底して納得のできる解決をしていくことが大切なような気がしました。

皆様も十分ご注意ください。

以上会長挨拶といたします。

ありがとうございました。

会務報告

川村副幹事

・帯広東R C、夜間移動例会開催のご案内

日 時 平成23年10月18日(火)

午後6時30分

場 所 炉ばた 巴

(東3南10-19

☎22-4230)

会 費 2,000円

まだ参加受付しています。

多くのご参加をお願いします。



ニコニコ献金

【相沢親睦委員】

- **吉村会長** 朝晩の冷え込みが本格的になり少し風邪がみですが、頑張ります。
- **長谷川会員** 函館に新しい店をオープン致しました。初日の売上はお蔭様で1,600万でした。つかれました。
- **加藤雄樹会員** 地区大会の写真ありがとうございました。今年は少々人数が少なくて淋しかったけど来年は皆さん参加をお願いします。
- **森会員** 写真代をお支払いしました。そのままニコニコと言ってくださいました。



【深沢親睦委員長】

- **上野会員** 結婚記念日のお祝いを頂きありがとうございました。
- **深澤会員** 森さん、旭川、たのしかったです。写真沢山ありがとうございました。来週の夜間例会まだ間に合います。ご参加を。
- **宮前会員** 本日は職業奉仕委員会担当です。相沢さん、船山さん、宜しくお願い致します。
- **相沢会員** 本日、私たちアイザワ電気の船山さんが節電について話します。宜しくお願い致します。

出席報告

久保出席委員

■第1304回

会員数39名 当日出席25名
メイクアップ2名

合計27名 出席率83.0%

■第1306回

会員数38名 当日出席25名



プログラム

宮前職業奉仕委員長

(株)アイザワ電気 船山 肇 様

〔今、私達にできること!! 節電・省エネ生活〕



本日、このような場所でお話しさせて頂く機会を頂き大変感謝しております。

今年は地震による大津波という大震災があり、エネルギーについて見直され、ライフラインの重要性を再認識し、節電、省エネし、次世代の明るい将来に貢献できるよう、皆様にご協力頂ければと思います。

ではなぜ節電をしなければならないかという、地域差もあります。需要時が集中し夏、冬のピークを緩和し又一日を通じて節電し電力不足を防ごうという事です。

別紙にあるとおり、ジャー、炊飯器、温水洗浄便座、洗濯乾燥機等意外な家電に定格消費電力が多いのが分かります。これらの節電には、エアコンの暖房、冷蔵庫の設定、ドアの開閉、LED照明の活用、テレビの省エネモード活用やこまめな掃除、温水便座やジャー炊飯器の効率的な使用、あるいは本体の主電源やプラグを抜く等のこまめな努力が必要となります。

電力全体に占める家庭の比率は約30%以上ですが、これを15%削減する事が必要です。

それには、エアコン、テレビ、各種の照明にセンサーやインバーターを使用し、冷蔵庫もコンプレッサーやファンのきめ細かい制御が必要です。又、ヒートポンプの活用により効率的、経済的な成果を得られます。

電力消費はピークをいかに抑え平均化する事で安定供給が可能になります。原子力は一度発電を稼働すると、変動しやすく、足りない電力を火力、水力で対応、調整します。又、スマートグリッドの充実蓄電システムの革新により、より良い電力システムと需要者が意識改革をしていく必要があると思われま。



2011地区大会 ビチャイ・ラタクル氏と伊藤ガバナー補佐



次回プログラム予定

10月18日(火) 〔夜間移動例会〕

(親睦活動委員会)